

第62期報告書

# KONDOTEC REPORT

平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日



コンドータック株式会社

証券コード 7438

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第62期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月

代表取締役社長 近藤 勝彦

## 当連結会計年度の経営成績

### 3期連続最高益更新

当連結会計年度におけるわが国経済は、海外景気の下振れリスクや消費増税後の景気後退が懸念されるものの、政府が打ち出した経済・金融政策を背景に円安・株高が進み、企業業績の回復や個人消費の持ち直しなどにより、緩やかな回復基調で推移しております。

当社グループ関連業界におきましては、震災の復興を中心に公共投資は堅調に推移し、民間の建設投資も持ち直しの動きが見られるものの、労務需給のひっ迫や原材料価格の上昇が懸念されるなど、経営環境は依然として厳しい状況で推移しております。

このような状況のもとで、当社は自社製品の拡販、新規販売先の開拓や休眠客の掘り起こしなどの営業活動を展開するとともに、連結子会社である三和電材株式会社との事業拡大を図っております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は47,991百万円(前期比16.6%増)と増収になりました。

利益面につきましては、売上総利益率は前連結会計年度の22.5%から1.0ポイント低下したものの、堅調な建設需要を背景にした売上高の増加で補い、営業利益は3,271百万円(同22.8%増)、経常利益は3,368百万円(同22.3%増)、当期純利益は1,992百万円(同24.1%増)と増益になりました。

売上高  
479億91百万円  
(前期比 +16.6%)

営業利益  
32億71百万円  
(前期比 +22.8%)

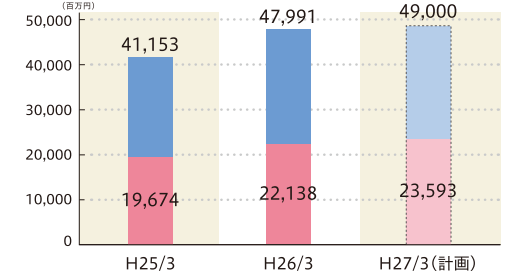
経常利益  
33億68百万円  
(前期比 +22.3%)

当期純利益  
19億92百万円  
(前期比 +24.1%)

## FINANCIAL HIGHLIGHT | 決算ハイライト

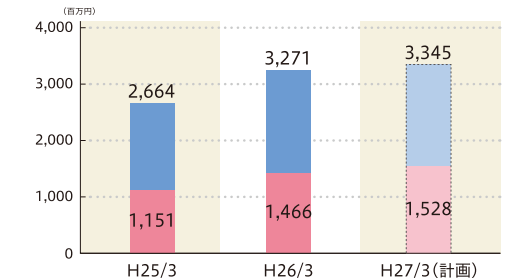
### 売上高

■ 通期  
■ 第2四半期



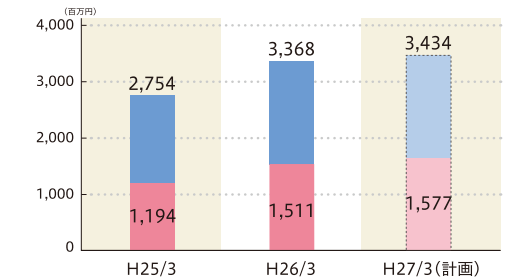
### 営業利益

■ 通期  
■ 第2四半期



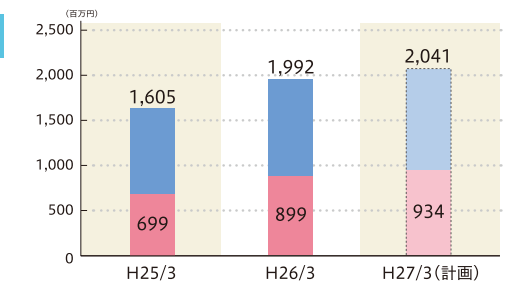
### 経常利益

■ 通期  
■ 第2四半期

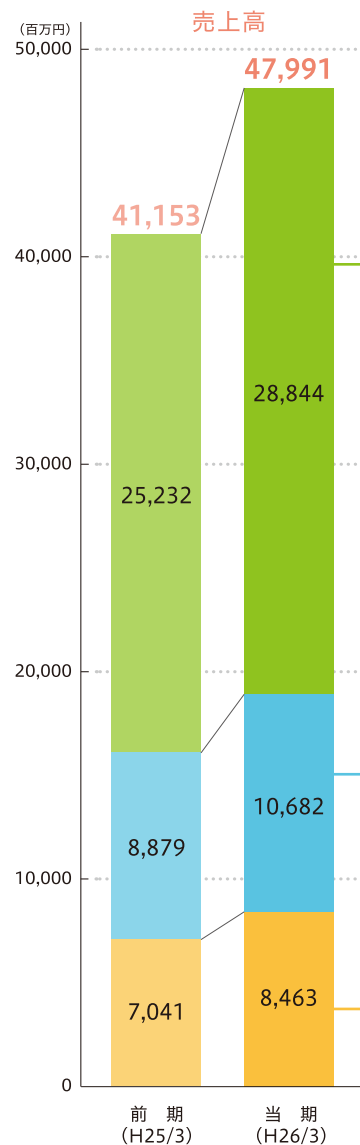


### 当期純利益

■ 通期  
■ 第2四半期



## セグメント別業績



### 産業資材

売上構成比 **60.1%**

土木・建築を始め、物流や船舶、電力、鉄道、営林、農園芸、環境、街路緑化、産業廃棄物関連などさまざまな業界に商材を供給している当セグメントは、公共工事の増加や景況感の改善に伴う民間建築工事の増加などを背景に、各資材が堅調に推移するとともに、太陽光発電設備向けのクランプやパイプの受注の増加、住宅着工の増加を背景にした木造住宅用金物の受注もあり、当セグメントの売上高は28,844百万円(前期比14.3%増)となりました。

### 鉄構資材

売上構成比 **22.3%**

鉄骨資材の指標の1つとなる推定鉄骨需要量は引き続き回復基調で推移しており、民間を主体とした物流倉庫や商業施設などの大型低層物件などに加え、耐震改修工事の増加などもあり、当セグメントの売上高は10,682百万円(前期比20.3%増)となりました。

### 電設資材

売上構成比 **17.6%**

商業施設や特別養護施設などの建築物件の増加や、省エネ・創エネ意識の高まりによるLED照明や太陽光発電設備、それに付随する電線等の需要を積極的に取り込んだ結果、当セグメントの売上高は8,463百万円(前期比20.2%増)となりました。

### 主な製品・商品

ターンバックル、シャックル、足場吊りチェーン、丸セパレーター、ワイヤロープ、各種チェーン、コンテナバッグ、ブルーシート、土のう袋、物流荷役機器、木造住宅金物、型枠部材、仮設足場、現場用品、船舶・港湾関連資材、鉄鋼二次製品、環境関連資材、街路・緑化関連資材、鉄道関連資材 他



ブレース、アンカーボルト、ハイテンションボルト、ボルトナット類、鉄骨部材、溶接・塗装資材、機械工具、施工工事 他



照明器具、空調機器、換気扇、分電盤、電線ケーブル、配線器具、エコキュート、太陽光発電機器、家電機器 他



## 次期の見通し

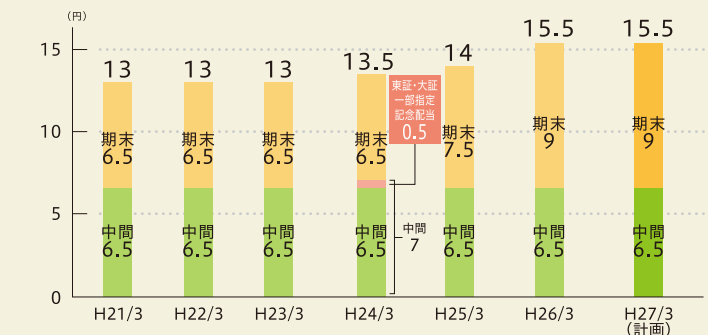
### 平成 27 年 3 月期の連結業績予想



## 配当金

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な施策として位置づけ、「収益の向上」、「企業価値の増大」を図りながら、配当性向を勘案し、安定配当を目指すことを基本方針としております。

この方針のもと、平成26年3月期の期末配当金は1株につき9円といたします。(支払開始日 平成26年6月30日(月))



(注)当社は平成24年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、適及修正を行っております。



## TOPICS:1 | 関東工場増築・太陽光発電システムの設置

建設需要拡大への対応として、当社の主力製品である耐震補強資材ターンバックルブレースの生産能力向上を図るため、平成26年3月に関東工場第3工場棟を増築しました。

当該増築により、関東工場のブレースの生産能力は3割増となる予定です。

今後も、高い生産技術で高品質な製品の供給に努めてまいります。

また、太陽光発電事業として、増築した建物の屋根に太陽光発電システムを設置いたしました。

当社グループでは、メガソーラー等の太陽光発電システムに使用される架台や太陽光パネルを取り扱っており、今後もさらなる拡販を図ってまいります。



【関東工場第3工場 概要】

所在地	茨城県結城市若宮8-45
建物構造	鉄骨造平屋建
延床面積	3,251㎡
生産能力	約1,300トン/年



【関東工場太陽光発電システム 概要】

設置面積	約3,000㎡
年間予想発電量	約30万kWh
最大出力	約300kW

## TOPICS:2 | 個人投資家向けIR説明会の実施

当社では、個人投資家の皆様を対象とし、当社への理解を一層深めていただくために、個人投資家向けの会社説明会を実施しております。

平成25年11月に大阪にてIR説明会を実施し、多数の個人投資家の皆様に参加していただきました。

今後も、個人投資家の皆様との対話を継続的に行ってまいります。

なお、最新の決算説明会の模様は、当社ホームページにてご覧いただくことができます。



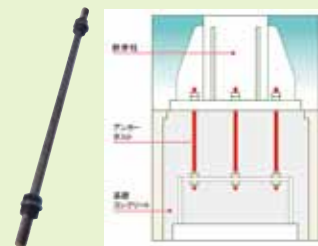
## 製・商品のご紹介 | PICK UP PRODUCTS

当社では、さまざまな場面で使用されます、およそ50,000点の製品・商品を取り扱っております。その中の一部のアイテムをピックアップし、ご紹介いたします。

### 鉄骨建築関連資材

工場、物流施設などに代表される鉄骨構造の建築物にはH形鋼やコラム(角型鋼管)が柱、梁として使用され、そこに様々な部材が取り付けられ、組み上げられていきます。当社ではこれら鉄骨建築でかかせない資材を多数取り扱っております。

#### ■ アンカーボルト



基礎コンクリートと鉄骨柱をつなぐボルトです。地面と建物をしっかりと固定することで、建物の倒壊を防ぎます。

また、当社では、販売だけでなく施工も行っております。

#### ■ ライズタラップ



建築時に鉄骨に取り付ける足場部材です。受金具が一つで、細い角柱や丸柱にも取り付け可能で、ギザギザが横滑りを防止します。



#### ■ ターンバックルブレース



地震が起きると、建物が揺れ、倒壊する恐れがありますが、筋交いの「ターンバックルブレース」を取り付けることで、建物が横から押される力に突っ張って変形を防ぎ、建物の倒壊を回避する役割があります。



#### ■ ハイテンションボルト



強度の高い鋼で作られた、ゆるみにくいボルトで、鉄骨などの鋼構造物を接合する際にこのボルトを使用します。



連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当 期 (平成26年3月31日)	前 期 (平成25年3月31日)	増 減	科目	当 期 (平成26年3月31日)	前 期 (平成25年3月31日)	増 減
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>流動資産</b>	<b>24,412</b>	<b>21,310</b>	<b>3,101</b>	<b>流動負債</b>	<b>14,349</b>	<b>12,462</b>	<b>1,887</b>
現金・預金	5,636	4,798	837	支払手形・買掛金	6,023	5,361	662
受取手形・売掛金	13,399	11,841	1,557	短期借入金	800	800	-
たな卸資産	3,167	2,746	420	未払金	5,290	4,470	819
その他の流動資産	2,275	1,982	292	未払法人税等	861	667	193
貸倒引当金	△ 66	△ 59	△ 6	その他の流動負債	1,375	1,162	212
<b>固定資産</b>	<b>10,069</b>	<b>9,882</b>	<b>187</b>	<b>固定負債</b>	<b>1,348</b>	<b>1,739</b>	<b>△ 391</b>
有形固定資産	8,922	8,636	286	退職給付引当金	-	1,177	△ 1,177
建物・構築物	2,312	2,171	140	退職給付に係る負債	1,035	-	1,035
機械装置・運搬具	751	646	104	その他の固定負債	312	561	△ 249
土地	5,752	5,752	-	<b>負債合計</b>	<b>15,698</b>	<b>14,201</b>	<b>1,496</b>
その他の有形固定資産	107	66	40	<b>純資産の部</b>			
無形固定資産	167	264	△ 97	<b>株主資本</b>	<b>19,813</b>	<b>18,196</b>	<b>1,617</b>
のれん	61	122	△ 61	資本金	2,666	2,666	-
その他の無形固定資産	106	142	△ 36	資本剰余金	2,439	2,434	4
投資その他の資産	979	981	△ 1	利益剰余金	15,199	13,593	1,605
投資有価証券	743	542	200	自己株式	△ 491	△ 498	7
その他の投資等	328	520	△ 191	その他の包括利益累計額	△ 1,039	△ 1,205	166
貸倒引当金	△ 92	△ 80	△ 11	その他有価証券評価差額金	447	317	129
<b>資産合計</b>	<b>34,481</b>	<b>31,192</b>	<b>3,289</b>	繰延ヘッジ損益	3	16	△ 13
				土地再評価差額金	△ 1,539	△ 1,539	-
				退職給付に係る調整累計額	49	-	49
				<b>新株予約権</b>	<b>9</b>	<b>-</b>	<b>9</b>
				純資産合計	18,783	16,990	1,792
				負債・純資産合計	34,481	31,192	3,289

支払手形・買掛金及び未払金  
仕入高増加により、支払手形・買掛金及び未払金が増加しております。

退職給付引当金及び退職給付に係る負債  
退職給付に関する会計基準等の適用に伴い、勘定科目の名称が変更となっております。

利益剰余金  
当期純利益の増加に伴い、繰越利益剰余金が増加しました。

新株予約権  
平成25年7月に取締役に対する株式報酬型ストック・オプションを開始しました。

現金・預金  
現金・預金につきましては、次ページの「連結キャッシュ・フロー計算書」をご参照下さい。

受取手形・売掛金  
前期末残高には、期末日満期手形570百万円が含まれております。

建物・構築物  
平成26年3月に関東工場の増築工事が完了しました。

機械装置・運搬具  
平成26年3月に関東工場に太陽光発電システムを設置し、売電を行っております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当 期 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)	前 期 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)	増 減
<b>売上高</b>	<b>47,991</b>	<b>41,153</b>	<b>6,837</b>
売上原価	37,663	31,890	5,772
<b>売上総利益</b>	<b>10,327</b>	<b>9,262</b>	<b>1,065</b>
販売費及び一般管理費	7,056	6,597	458
<b>営業利益</b>	<b>3,271</b>	<b>2,664</b>	<b>606</b>
<b>営業外収益</b>	<b>173</b>	<b>168</b>	<b>5</b>
受取利息配当金	14	15	△ 0
仕入割引	139	121	17
その他の営業外収益	19	31	△ 12
<b>営業外費用</b>	<b>75</b>	<b>78</b>	<b>△ 2</b>
売上割引	60	54	6
支払利息	2	1	0
新株発行費	-	12	△ 12
その他の営業外費用	13	9	3
<b>経常利益</b>	<b>3,368</b>	<b>2,754</b>	<b>614</b>
<b>特別利益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
固定資産売却益	0	0	0
<b>特別損失</b>	<b>5</b>	<b>29</b>	<b>△ 23</b>
固定資産除売却損	5	14	△ 9
減損損失	0	14	△ 14
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>3,364</b>	<b>2,725</b>	<b>638</b>
法人税・住民税及び事業税	1,309	1,111	197
法人税等調整額	62	8	53
<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>	<b>1,992</b>	<b>1,605</b>	<b>387</b>
<b>当期純利益</b>	<b>1,992</b>	<b>1,605</b>	<b>387</b>

売上高  
公共工事や民間建築工事の増加などを背景に、各資材が堅調に推移し、売上高は前期比16.6%増と増収になりました。

営業利益  
総利益率は前期より1ポイント低下するも、売上高の増加で補い、営業利益は前期比22.8%増と増益になりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当 期 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)	前 期 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
<b>① 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,887</b>	<b>2,077</b>
<b>② 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 660</b>	<b>△ 494</b>
<b>③ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 389</b>	<b>426</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	837	2,008
現金及び現金同等物の期首残高	4,798	2,790
現金及び現金同等物の期末残高	5,636	4,798
<b>① 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	売上債権の増加1,685百万円、たな卸資産の増加420百万円及び法人税等の支払い1,118百万円等により、資金を使用した一方で、税金等調整前当期純利益の計上3,364百万円、減価償却費の計上418百万円及び仕入債務の増加1,422百万円等により資金を獲得したことにより、1,887百万円の収入となりました。	
<b>② 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	信託受益権の償還3,126百万円等により資金を獲得した一方で、信託受益権の取得3,279百万円並びに有形固定資産及び無形固定資産の取得522百万円等により、660百万円の支出となりました。	
<b>③ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	配当金の支払い387百万円等により資金を使用したことにより、389百万円の支出となりました。	

(平成26年3月31日現在)

会社概要

社名	コンドーテック株式会社 (英文名 KONDOTEC INC.)
本社	大阪市西区境川二丁目2番90号 TEL 06-6582-8441(代表)
東京本社	東京都江東区南砂一丁目9番3号 TEL 03-5634-2241(代表)
設立	昭和28年1月14日
資本金	26億6,648万5千円
従業員	連結691名 単体588名
連結子会社	三和電材株式会社

役員 (平成26年6月27日現在)

代表取締役会長	菅原 昭
代表取締役社長	近藤 勝彦
専務取締役	安藤 朋也
常務取締役	平田 茂
常務取締役	滝水 莞爾
取締役	山田 清
取締役	宮 晴夫
取締役	矢野 雅彦
取締役(社外取締役)	徳田 勝
常勤監査役	河瀬 哲夫
監査役(社外監査役)	北山 諒一
監査役(社外監査役)	村辻 義信

STOCK INFORMATION

(平成26年3月31日現在)

株式の状況

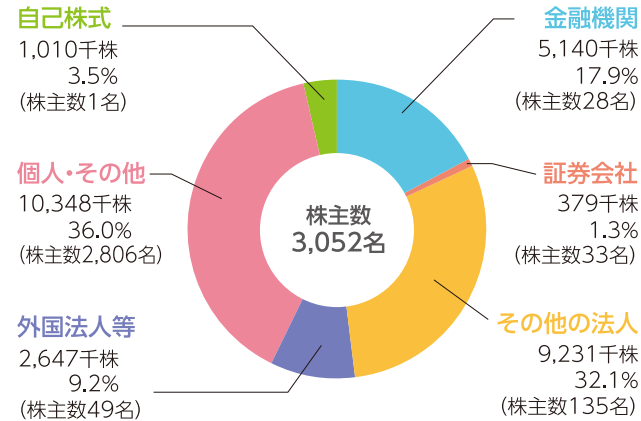
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	28,757,000株
単元株式数	100株

大株主

株主名	持株数	持株比率
有限会社藤和興産	3,014千株	10.9%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,828千株	6.6%
ピーエフシー・ファイナンス・サービス・グループ・ホールディングス株式会社	1,633千株	5.9%
コンドーテック社員持株会	1,473千株	5.3%
大阪中小企業投資育成株式会社	1,247千株	4.5%
株式会社Fプランニング	900千株	3.2%
近藤 純位	802千株	2.9%
株式会社三菱東京UFJ銀行	753千株	2.7%
株式会社藤勝興産	676千株	2.4%
株式会社藤登興産	676千株	2.4%

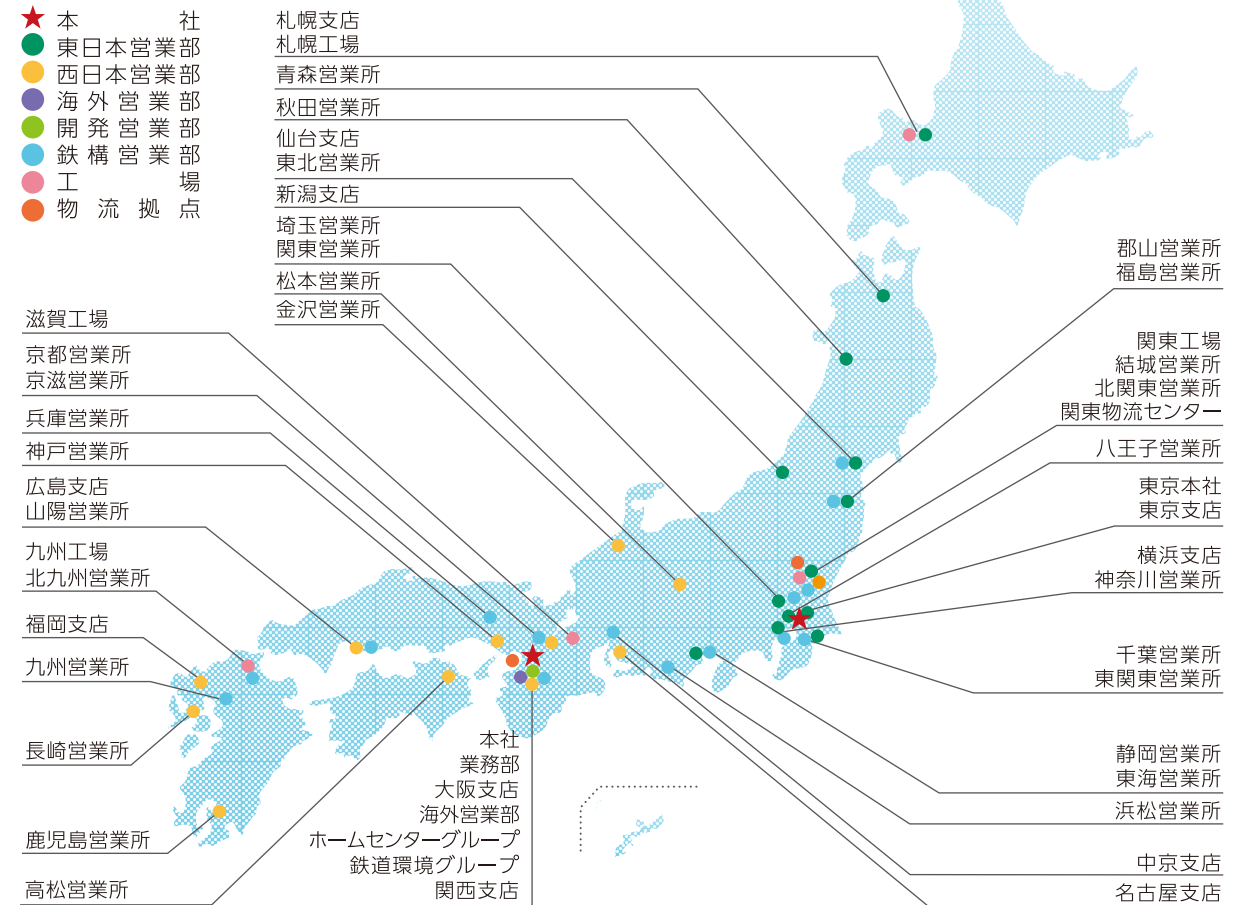
(注) 自己株式1,010千株(ESOP信託口108千株を除く)は含めておりません。  
また、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

所有者別株式分布状況



当社営業拠点・工場

(平成26年4月1日現在)



グループ会社

三和電材株式会社(本社 名古屋市西区) 営業所13ヶ所  
KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd.



## コンドーテックホームページのご案内

個人投資家の皆様にご理解いただくため、当社の事業内容や強みをご紹介します「なるほど!!コンドーテック」をはじめ、会社説明会動画、決算ハイライト、開示資料、CSR、取扱製品・商品などさまざまなコンテンツをご用意しております。ぜひご覧下さい。

インターネットホームページ

<http://www.kondotec.co.jp>

コンドーテック

検索

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

### [株式に関する住所変更等のお届出及びご照会]

#### 証券会社でお取引をされている株主様

- 郵便物送付先・電話お問い合わせ先  
お取引のある証券会社になります。
- ※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行  
本店及び全国各支店でお支払いいたします。

#### 特別口座に記録されている株主様

- 郵便物送付先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
- 電話お問い合わせ先 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
- お取扱店 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

### [少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて]

新規にご購入された当社株式をNISA口座で所有される場合、配当等について非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。  
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引のある証券会社にお問い合わせ下さい。

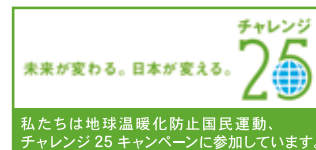


**コンドーテック株式会社**

〒550-0024 大阪市西区境川二丁目2番90号  
TEL 06-6582-8441 [kikaku@kondotec.co.jp](mailto:kikaku@kondotec.co.jp)

平成26年6月発行

当報告書には財政状態及び経営成績に関する将来予測の記述が含まれております。  
この前提及び将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれております。



私たちは地球温暖化防止国民運動、  
チャレンジ25キャンペーンに参加しています。  
コンドーテックは地球温暖化防止のための  
国民的プロジェクト「チャレンジ25」に  
加盟し、企業理念にあります「豊かな社会  
づくりに貢献します」を実践すべく環境問  
題に取り組んでおります。



環境に配慮した植物油インキを  
使用しています。

**UD FONT**

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。